



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月7日

上場会社名 ソレキア株式会社

上場取引所 東

コード番号 9867 URL <https://www.solekia.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 義和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長兼経理財務部長 (氏名) 宮崎 雅司

TEL 03-3732-1132

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	18,564	5.8	672	4.6	696	4.1	455	4.8
2024年3月期第3四半期	17,546	15.3	705	526.3	726	439.7	478	279.7

(注)包括利益 2025年3月期第3四半期 466百万円 (5.2%) 2024年3月期第3四半期 492百万円 (443.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2025年3月期第3四半期	527.57	
2024年3月期第3四半期	553.83	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	19,141	10,468	54.7
2024年3月期	19,953	10,054	50.4

(参考)自己資本 2025年3月期第3四半期 10,468百万円 2024年3月期 10,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2024年3月期				60.00	60.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)				50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2024年3月期期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 特別配当 10円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	25,300	0.5	1,310	18.6	1,310	20.9	810	22.5	937.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	865,301 株	2024年3月期	865,301 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,262 株	2024年3月期	1,204 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	864,066 株	2024年3月期3Q	864,167 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復により、景気は緩やかな回復が見られましたが、原材料や物価の高騰に加え、円安による経済への影響や中国経済の先行き懸念、ウクライナ情勢や中東情勢の不安など、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

世界経済は、欧米諸国での金融引き締め政策や中国経済の先行き懸念、地政学リスク等を背景とする下振れも懸念され、今後の動向を注視していく必要があります。

I Tサービス業界におきましては、企業の新たな価値を生み出し、競争力強化を目的としたD X（デジタルトランスフォーメーション）への期待や需要は継続しており、I o T（モノのインターネット）やA I（人工知能）などのデジタル技術の進化とともに、システムの更新、クラウドサービスやセキュリティ対策需要には底堅さがあるものの、先行き不透明な景況感の中で投資判断には慎重さが続きました。

このような経営環境のもと、当社グループの第3四半期連結累計期間の売上高は、サーバなどの情報通信機器が増収となったことから、売上高は185億64百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

損益面につきましては、販売費の増加により、営業利益6億72百万円（前年同期比4.6%減）、経常利益6億96百万円（前年同期比4.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億55百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

「首都圏」は、大規模な業務システム端末商談の受注やユーザーの需要増加により、情報通信機器などが増収となったことから、売上高は106億9百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加により、営業利益は4億97百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

「東日本」は、フィールドサービスは増収となりましたが、情報通信機器、システムエンジニアリングサービスが減収となったことから、売上高は39億74百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

損益面につきましては、販売費の増加により、営業利益は1億88百万円（前年同期比26.3%減）となりました。

「西日本」は、民需や医療機関向け商談の増加により、情報通信機器が増収となったことから、売上高は39億23百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

損益面につきましては、販売費の増加により、営業利益は1億72百万円（前年同期比11.2%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、8億11百万円減少し、191億41百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が8億28百万円、仕掛品が1億14百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が14億60百万円、商品が1億75百万円、繰延税金資産が1億14百万円、電子記録債権が1億円減少するなど、流動資産が7億57百万円、固定資産が54百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、12億26百万円減少し、86億72百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が2億25百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が7億93百万円、1年内返済予定の長期借入金4億円、未払法人税等が3億96百万円、賞与引当金が2億11百万円減少するなど、流動負債が14億24百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、4億14百万円増加し、104億68百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が4億4百万円増加したことによる純資産の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は54.7%（前連結会計年度末は50.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、業績は概ね予想どおりに推移しており、2024年5月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,407,163	10,235,981
受取手形及び売掛金	5,684,158	4,223,861
電子記録債権	484,784	384,557
商品	1,766,307	1,590,707
仕掛品	95,345	210,343
その他	215,169	250,003
貸倒引当金	△979	△979
流動資産合計	17,651,948	16,894,475
固定資産		
有形固定資産	997,083	1,035,034
無形固定資産	24,161	20,640
投資その他の資産		
投資有価証券	560,878	592,710
関係会社株式	—	49,000
敷金及び保証金	433,632	380,960
繰延税金資産	228,063	113,493
その他	64,912	62,662
貸倒引当金	△7,368	△7,379
投資その他の資産合計	1,280,119	1,191,448
固定資産合計	2,301,364	2,247,122
資産合計	19,953,312	19,141,598
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,199,321	3,406,285
短期借入金	1,130,000	1,130,000
1年内返済予定の長期借入金	700,000	300,000
未払法人税等	401,419	5,236
賞与引当金	306,900	95,900
役員賞与引当金	16,000	—
その他	974,764	1,366,597
流動負債合計	7,728,405	6,304,019
固定負債		
長期借入金	1,400,000	1,625,000
役員退職慰労引当金	60,643	60,643
退職給付に係る負債	653,241	625,237
資産除去債務	56,760	57,735
固定負債合計	2,170,645	2,368,616
負債合計	9,899,050	8,672,635

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,293,007	2,293,007
資本剰余金	2,359,610	2,359,610
利益剰余金	5,216,404	5,620,412
自己株式	△4,479	△4,832
株主資本合計	9,864,542	10,268,196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	278,101	299,832
為替換算調整勘定	△88,382	△99,066
その他の包括利益累計額合計	189,719	200,765
純資産合計	10,054,262	10,468,962
負債純資産合計	19,953,312	19,141,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	17,546,880	18,564,942
売上原価	14,248,300	15,118,477
売上総利益	3,298,579	3,446,464
販売費及び一般管理費	2,592,957	2,773,470
営業利益	705,621	672,993
営業外収益		
受取配当金	8,367	10,082
為替差益	15,431	13,146
その他	15,620	19,295
営業外収益合計	39,419	42,524
営業外費用		
支払利息	17,438	17,608
その他	1,107	1,554
営業外費用合計	18,546	19,162
経常利益	726,494	696,355
特別損失		
投資有価証券評価損	—	1,323
特別損失合計	—	1,323
税金等調整前四半期純利益	726,494	695,031
法人税、住民税及び事業税	128,270	134,236
法人税等調整額	119,619	104,941
法人税等合計	247,889	239,177
四半期純利益	478,605	455,854
親会社株主に帰属する四半期純利益	478,605	455,854

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	478,605	455,854
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,588	21,730
為替換算調整勘定	△7,868	△10,684
その他の包括利益合計	13,720	11,046
四半期包括利益	492,325	466,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	492,325	466,900

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	40,461千円	43,423千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,830,620	4,049,214	3,604,312	17,484,147	62,732	17,546,880
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	55,613	55,613
計	9,830,620	4,049,214	3,604,312	17,484,147	118,346	17,602,493
セグメント利益又は損失(△)	438,003	255,709	193,993	887,706	△25,689	862,016

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	887,706
「その他」の区分の損失(△)	△25,689
セグメント間取引消去	320
全社費用(注)	△156,715
四半期連結損益計算書の営業利益	705,621

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,609,482	3,974,599	3,923,922	18,508,005	56,936	18,564,942
セグメント間の内部売上高 又は振替高	44,506	—	—	44,506	146,510	191,016
計	10,653,988	3,974,599	3,923,922	18,552,511	203,447	18,755,958
セグメント利益	497,881	188,430	172,168	858,481	20,701	879,183

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失 (△)	金額
報告セグメント計	858,481
「その他」の区分の利益	20,701
セグメント間取引消去	318
全社費用 (注)	△206,507
四半期連結損益計算書の営業利益	672,993

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。